

授業科目	社会学概論	1 学年・前期・2 単位 (30 時間)	
		全学科	選択

科目担当責任者	(翁康健) (-) e-mail : -	非常勤講師 連絡担当教員	旗手俊彦(教育研究棟 I C716 号) e-mail : hatate@sapmed.ac.jp
担当教員			
概要	現代の保健医療の領域において必要な社会学の基礎的知識と探究方法について学ぶ。「人間の行為」「社会の秩序」「社会の構想」という3つの理論的領域に分けて、社会学の基本を理解する。個人のふるまいや思考を水路づけている社会の働きについて多様な事例と方法論的アプローチを使って包括的に理解する。本講義でとりあげるテーマは、言説、能力、仕事、家族、友人、居場所、排除と分断、グローバル社会などである。本年度のトピックスとして、中国の社会変容、高齢化福祉、人口問題について考察する。		
到達目標	<ol style="list-style-type: none"> 1. 現代の保健医療の領域において必要不可欠な社会学の基礎的知識と探究方法を説明できる。 2. 社会学の主要な理論的領域に分けて、社会学の基本を説明できる。 3. 多様な事例と方法論的アプローチを使って個人と社会の相関について包括的に説明できる。 4. 現代社会の諸問題を社会的に解明し、その解決方法を説明できる。 5. 社会学の視点と方法を用いて、自ら関心のある社会現象を説明できる。 		
関連科目	文化人類学、ジェンダー論		
評価	評価対象	評価割合(%)	備考
	授業への参加態度	10%	<ul style="list-style-type: none"> ・討論参加状況 ・質問や発言の状況 ・グループ討議への積極的な態度
	リフレクション・ノート	50%	
	グループ・ワーク	40%	
教科書	①本田由紀編 [2015 年] 「現代社会論」 有斐閣		
参考書	①友枝敏雄・竹沢尚一郎、他 [2017 年] 「社会学のエッセンス 3 版」 有斐閣		
履修上の留意点	リフレクション・ノートとグループ・ワークの課題は必ず提出してください。		

実施回	内 容	事前・事後課題	形態	担当教員
1	社会学の学び方、科学としての社会学	事前: 教科書の該当する章を読む。 事後: 課題に取り組む。	講義・議論	(翁)
2	社会的存在としての人間①: 意味と言説、アイデンティティ	事前: 教科書の該当する章を読む。 事後: 課題に取り組む。	〃	〃
3	社会的存在としての人間②: 社会と能力、選別と排除	事前: 教科書の該当する章を読む。 事後: 課題に取り組む。	〃	〃
4	行為と役割: 個人と組織	事前: 教科書の該当する章を読む。 事後: 課題に取り組む。	〃	〃
5	ジェンダー: 家族と共同体	事前: 教科書の該当する章を読む。 事後: 課題に取り組む。	〃	〃
6	シンボルと秩序: 現実と虚構、コミュニケーションの自己準拠	事前: 教科書の該当する章を読む。 事後: 課題に取り組む。	〃	〃

7	規範と制度: 親しさとわたしたちをとりまくルール	事前: 教科書の該当する章を読む。 事後: 課題に取り組む。	〃	〃
8	社会の機能と構造: 権力と排除	事前: 教科書の該当する章を読む。 事後: 課題に取り組む。	〃	〃
9	世界社会: 国家と分断	事前: 教科書の該当する章を読む。 事後: 課題に取り組む。	〃	〃
10	市民社会: 居場所 グローバル化と公共圏: 民主主義のゆくえ	事前: 教科書の該当する章を読む。 事後: 課題に取り組む。	〃	〃
11	トピックス: 北海道の子どもと高齢者の暮らし	事前: 教科書の該当する章を読む。 事後: 課題に取り組む。	〃	〃
12	トピックス: 現代の中国社会	事前: 教科書の該当する章を読む。 事後: 課題に取り組む。	〃	〃
13	トピックス: 中国の少子化の背景とその対策	事前: 教科書の該当する章を読む。 事後: 課題に取り組む。	〃	〃
14	トピックス: 中国の高齢化とその対策	事前: 教科書の該当する章を読む。 事後: 課題に取り組む。	〃	〃
15	人間の未来、社会の未来	事前: 教科書の該当する章を読む。 事後: 課題に取り組む。	振り返り 学習	〃